

東京から朝来市を応援 第4回東京あさご会開催

関東在住の朝来市出身者らで組織する「東京あさご会(千種秀夫会長)」の第4回総会が、9月11日、東京有楽町日本外国特派員協会で、約80人の出席のもと華やかに開催されました。

総会に先立ち、旧朝来町出身で、臨済宗円覚寺前管長の足立大進老師の講演会を開催。「生命の根っこ」と題し、「ひとつのことが全体につながっている、すべてのご縁のおかげを集めて命がある」と命の大切さを話されました。

続く総会では、東京あさご会の千種秀夫会長と、多次市長が挨拶。臨済宗円覚寺前管長の足立大進老師の総会の後には、今年6月に市制施行5周年記念式典で披露された「朝来市の歌」を参加者全員でふるさと朝来に思いを馳せながら歌いました。



臨済宗円覚寺前管長の足立大進老師の講演会の様子

日本での中小企業振興における先進事例を学ぶことを目的に、8月に来日していたアフガニスタンやケニアなど8カ国の行政官10人が、9月21日、最後の訪問先として朝来市商工会を訪れました。一行は、商工会の地域における役割などについて説明を受けたり、市内の企業の視察などを行ったりしました。



立雲峡で竹田城跡の説明

ことに感銘を受けた。学んだことを自分の国でもいかしていきたい」と話していました。

8カ国10人の外交官が商工会を視察

カメラスポット



羽瀧獅子舞(10月10日)

和田山秋祭り(10月10日)



生野秋祭り(10月10日)



宮神楽(10月17日)



表米神社奉納相撲(10月10日)